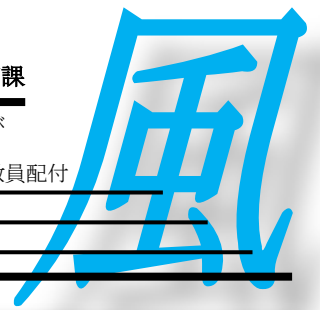


English Wind

小学校全教職員及び

中学校英語科担当教員配付

英語教育の



1

はじめに ～笑顔で新たな外国語教育に挑戦しよう～

平成31年度（令和元年度）が始まりました。小・中学校（義務教育学校を含む。以下同じ。）ともに、新学習指導要領の移行期間である本年度は、PDCAサイクルによる教育活動の改善に向けて、重要な一年となります。特に小学校においては移行期間の最終年度となり、来年度に迫った新学習指導要領の全面実施に向けて、最後の準備となります。

また、学習評価についても、先日文部科学省から通知（平成31年3月29日付け30文科初第1845号「小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について（通知）」が出されたとおり、趣旨の理解が図られるよう推進する必要があります。

外国語教育の改訂内容については大改革といわれていますが、先生方と子どもたちの新たな挑戦に向けて、今年度も次の3点を大切にしたいと考えます。みんなで挑戦していきましょう。

1つ目は、**目の前の子どもたちを第一に**／様々な心配があるかもしれませんが、目の前の子どもたちのことを第一に考えて、授業づくりに努めていきましょう。大切なものは、いつも子どもたちとともにあります。

2つ目は、**できることから始めよう**／英語で話すことが苦手、ICTの活用が苦手、モデル授業のようにうまくできないなど、多くの不安があるかもしれません。そんな時は、できることから始めていきましょう。

3つ目は、**笑顔で楽しもう**／子どもたちの笑顔は、先生方の笑顔から生まれます。先生方が英語を楽しむ笑顔が、英語が好きな子どもたちを育てます。

平成31年度（令和元年度）、ふくしまの
新たな外国語教育の挑戦が続きます。

The Sky is the Limit.
(可能性は無量大)

2

前年度比上昇 さらなる推進を ～平成30年度英語教育実施状況調査の結果～

4月中旬に、平成30年度英語教育実施状況調査の結果が公表されました。以下のような結果となりました。

●英語担当教員（中学校）の英語力（CEFR B2レベル以上）

⇒福島県：20.9%／全国：36.2%

●生徒（中学校3年生）の英語力（CEFR A1レベル相当以上）

⇒福島県：36.3%／全国：42.6%

学校教育の現状は授業実践だけではなく、教材研究、生徒指導、学校行事及び部活動指導等、忙しい毎日ではありますが、児童生徒の資質・能力の育成のためにも、私たち自身の英語力も高めなくてはなりません。各校で目標とする生徒の英語力の指標（%）を設定するとともに、先生方も各種英語の検定試験等に積極的に挑戦するなど、さらなる資格取得を目指し、児童生徒の英語力向上に努めていきましょう。

なお、生徒の英語力及び教員の英語力の他にも、「CAN-DO リストの設定状況」「言語活動時間の割合」「パフォーマンステストの状況」「英語担当教師の英語使用状況」「小中連携の状況」についても、全国平均値だけではなく各都道府県等のデータも公表されています。自校の数値を分析するための参考としてください。

ふくしま外国語教育推進リーダー（以下「県推進リーダー」という。）の2年目が、始まりました。

平成31年4月23日（火）、第1回ふくしま外国語教育推進リーダー協議会が開催され、英語専科教員として「英語パイオニア校（本務校）」に勤務している14名の県推進リーダーは、合計40校（英語パイオニア校（本務校）14校及び英語フロンティア校（派遣校）26校）に質の高い外国語教育の授業を展開します。本務校及び派遣校は以下のとおりです。

平成31年度（令和元年度）、ふくしまの新たな小学校外国語教育の挑戦は、また一步、その先へ進みます。

予測困難な時代 未来社会 society5.0 に生きる ふくしまの子どもたちのために



ふくしまの新たな外国語教育は また一步 その先へ

上：左から①石川紀子 ②一ノ瀬由美 ③加藤みゆき ④佐藤真理子 ⑤荒井隆聡 ⑥室井康志

下：⑦猪野真理 ⑧松本優佳 ⑨小瀧慶子 ⑩荒井 智 ⑪慶徳ひろ子 ⑫阿部淳子 ⑬佐藤圭美 ※敬称略

※⑭平松勇人（協議会当日欠席のため写真はありません）

英語パイオニア校（本務校）及び英語フロンティア校（派遣校）一覧 （略校名）

大山小 ⑬（玉井小・五百川小）	田島小 ⑥（田島二小・桧沢小・荒海小）
国見小 ⑫（醸芳小・半田醸芳小・睦合小・伊達崎小）	旭田小 ⑤（江川小・檜原小）
石川小 ⑪（沢田小・野木沢小）	桜丘小 ④（大野小）
みさか小 ⑩（白河一小）	鹿島小 ③（八沢小・上真野小）
喜多方二小⑨（豊川小・慶徳小）	小名浜東小②（小名浜三小・江名小）
坂下南小 ⑧（坂下東小）	湯本一中 ①（湯本一小・長倉小）
城西小 ⑦（小金井小）	郷ヶ丘小 ⑭（中央台北小）

平成31年4月18日の「平成31年度全国学力・学習状況調査」では、初めて「英語」が実施されました。「聞くこと」「読むこと」「書くこと」調査だけではなく、PCを使用しての「話すこと」調査も実施されました。

今後明らかになる調査結果はもちろんのこと、調査問題そのものが授業改善に向けた大きなヒントとなります。「目的、場面、状況」を設定し、実際のコミュニケーションを想定した言語活動としての調査問題は、各校での英語教育推進に大きく寄与するものとなっています。

なお、既に国立教育政策研究所HPに掲載済みの平成31年度全国学力・学習状況調査の「調査問題・正答例・解説資料」（【URL】<http://www.nier.go.jp/19chousa/19chousa.htm>）及び集計支援ツール等を活用して、授業改善を推進していきたいものです。